

旬の味を堪能！指導者交流会事業 竹林整備・竹の子掘り

当日は朝から冷たい風が吹いており、寒さが心配されましたが、指定されたエリアでは風も無く、竹の子を掘り出す時にはむしろ暑いぐらいの天候でした。

また、今年は例年よりも狭いエリアを指定され、参加者の方々全員に竹の子を掘っていただけるか心配でしたが、その心配をよそに、竹藪に入っただけ、あちこちに竹の子の頭が出ているのが見え、みなさん我先に竹の子掘りをされて、参加者のほとんどの方が布袋に入りきれないほどの竹の子が採れ、重そうに運んでいました。

お昼は近くのキャンプ場で各グループ交流を図りながら昼食を食べたり、採れたての竹の子を薪で焼いたりして旬の味を堪能していました。

昼食後は近くの広場で指導者支援部員の指導の下、ナンバーカップを行いました。このナンバーカップは子どもから高齢者まで楽しめるニュースポーツで、参加者のみなさんはルールを覚えながら対戦形式でゲームを行い、勝ったチームも負けたチームもそれぞれ賞品をゲットされていました。

午後2時頃には解散となりましたが、中にはもう一度竹の子を掘って帰られたグループもいたようです。(文責：秋元)



クロスワードパズル

1	A2	3		4	5		6	B7
8			9	C	10	11		
			12	13		14	15	D
16		17		18	19			
		20	21		22	23		24
25	26		27					
	28	E			29		30	
31			32	33		34		
35				36	F		37	G

- たてのかぎ
- 1順に長く並んだもの、葦が。
 - 2大豆などをまんべんなく加粉したもの。
 - 3肉食動物の上下のあごにある、するどくてじょうぶな歯。
 - 5大気中の水蒸気が集まった水層が凝のように見えるもの。
 - 7いろいろな色に染めた細長い布の飾り。
 - 8地球の表面で、水におおわれていない部分。
 - 11書かれた文字、書いてまとめた物。
 - 13雑物や機械の土台、もともになる手がる、基本。
 - 15白くなった毛髪、「○○○染め」
 - 16決まった形・体積がなく、自由に流れ動くもの、ガス。
 - 17手で持てるくらいの岩の小さいもの。
 - 18船尾や水夫などが、船をこぎながら歌う歌。
 - 21物事にあたること、相乗の組み合わせ。
 - 23新匠に付を添い、学問や技業の教えを受け始めること。
 - 24自分以外の人、関係のない人、「赤の○○○」
 - 26英語で連さること。
 - 30気温や湿度が高いこと。
 - 31出来事を伝えるために、新聞や雑誌に書いた文章。
 - 33細長い棒状で断面が丸く、中が空になっているもの。

- よこのかぎ
- 1冷たい空気。
 - 4体などが浮かぶこと、体などを浮かす物。
 - 5野山に生える障子木、実がトゲで包まれている。
 - 8魚釣りを使う先のとがった針。
 - 10金額を一定期間借りたことに対する対価。
 - 12植物の花や葉を支える部分。
 - 14大地震のあとに引き続いて起こる地震。
 - 15名前を書き記すこと、サイン。
 - 18父や母の父、おじいさん。
 - 20使いみち、「○○○不閉金」
 - 22なで下ろしたように、なだらかに下がっている洞。
 - 25こしかけ、産る物、地位。
 - 27魚や貝や海藻などをとって生活を立てている人。
 - 28肌色。
 - 29代わりとなる家。
 - 31英語でカサのこと。
 - 32植物が出す、甘い汁。
 - 34 3. 1415926……=四角○○。
 - 35その土地の在来種として飼われているコウロリ。
 - 36動物の尻にある、固くつや出したもの。
 - 37木や竹などを組んで作った囲い。

答

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

応募の方法

郵便ががきに、クロスワードパズルの答え、郵便番号、住所、氏名、性別、電話番号を明記の上、8月31日(当日消印有効)までに、県レク協会「RECあいち第84号クイズ」係までがきにてご応募ください。

プレゼントについて

正解者の中から抽選で5名までの方に、県レクの事業・研修会等に利用できる参加券(500円分)を差し上げます。また、当選された方は、第85号で氏名を公表します。公表希望しない方はペンネームを必ずご記入ください。プレゼントは第85号発送時に同封します。

前号の解答と正解者

第83号の解答は「ワクシレク」でした。正解者は、入山八三郎さん、杉原智子さん、柘植紀呂子さん、近藤昇さんでした。プレゼントは4月に発送させていただきます。

編集後記

REC あいち 84 号をお届けします。コロナコロナと呼ばれ、はや1年半。それでも負けずに頑張っておられる団体、グループを多く掲載しました。次はあなたのグループの記事掲載をお願いいたします。また、クロスワードパズルなどお楽しみ記事の継続も考えています。

皆様のご意見をお待ちしています。(文責：まっちゃん)

発行：愛知県レクリエーション協会

事務局 〒460-0032 名古屋市中区二の丸1-1

愛知体育館(ドルフィンズアリーナ)内

TEL ☎052-618-5409 FAX 052-618-5408

E-mail office@rec-aichi.sakura.ne.jp

URL http://rec-aichi.sakura.ne.jp

発行責任者 理事長 林 栄五郎



- 第 84 号 -

愛知県レクリエーション協会

令和3年7月1日発行



REC あいち

沸き立つレク指導者 久々の再会

—2年ぶりにレクリエーション指導者大会が開催されました—



2年越しの愛知県レクリエーション協会指導者大会が、3月22日に愛知県青年の家で開催されました。密の回避のため、参加人数は平素の約半数とちょっと寂しい会場でしたが、コロナ禍にもかかわらず、インストラクター資格を新たに取得された方も参加され、ほのぼのとした会場で、稲垣会長から証書を受け取られました。きっと心に残ったことでしょう。午後からのレクリンピックでは、10チームが5種目を相手を変えながら対抗戦を楽しみました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら、素晴らしいチームワークを発揮されて、金、銀、銅メダルを目指して楽しんでおられました。土砂降りのあいにくの空模様でしたが、心は晴れ晴れしていました。

第58回 愛知県レクリエーション協会功労者表彰紹介

愛知県レクリエーション協会では、地域に密着して活動している団体や指導者を毎年表彰しています。第58回の表彰者は下記のとおりです。ますますのご活躍を祈念いたします。

●優良団体（敬称略）

春日井市ミニテニス協会 刈谷市青年団協議会

●功労者（敬称略）

鈴木和子、福岡玲子、古野博之、田中信彦、関戸一人、小木曾俊行、柳川晃子、森伊佐子、大野彰子、長谷川典子

県内高校生の活動紹介！～修文女子高等学校～

修文女子高等学校インターアクトクラブは、1984年から続く伝統ある部活動です。現在、部員数は11人で、地域のレクリエーション活動にも積極的に参加しています。

一昨年は一宮スポーツセンターで「ボッチャ」というパラリンピック競技のお手伝いをしました。

何も知らなかった私達は、試合に参加する中でルールも学びました。その後、多くの参加者の方々に説明をし、競技を楽しんでもらいました。

その他にもブラインドサッカーやブラインドマラソンなど、知らなかったスポーツを知ることができたのでとても良い経験になりました。

昨年はコロナ禍であったため、人と関わりを持つ活動がほとんどできませんでしたが、そのような状況でも何かできることはないかと考え「手話」を始めました。今はまだ上手く手話をすることはできませんが、10月に開催される手話甲子園に向けて日々、練習を積み重ねていきます。そして手話でコミュニケーションをとることが目標となっています。

制限された中での活動ですが、人と人の関わりをより深め今後の活動に活かします。これからも高齢者の方や障害のある方とも隔てなく一緒に協力し、より交流を深めていきたいと思えます。（文責：3年生一同）



はじめまして

レクダンス名古屋

この度愛知県レクリエーション協会に加盟させていただきました「レクダンス名古屋」と申します。40年ほど前、愛知県体育館でレクダンスの講習会が始まりました。その後30年前から、浦江も招聘され続けましたが、主催者の関係で中止に。講習会が愛知県各地で断続的に行われ、16年前に「レクダンス名古屋」が発足し、愛知県体育館にもどりしました。



この会はレクダンスの講習会を開催することを目的として、愛知県はもちろん近隣の地方の方も参加されてきました。そして新しい踊りの需要に応えてきました。

コロナが長引き、2020年度は一度も開催されませんでした。この度コロナ後を見据え、これまでのレクダンスの他に、座位や介護予防の踊り、技術なども含んだ講習会に内容をグレードアップしていると思っています。よろしくお願いいたします。今年度は6月27日13:30～16:00愛知県体育館第二競技場で行うことを予定しております。スタッフも募集中です。

連絡先は renagoya@aol.com まで。

（文責：浦江）

様々な活動グループを紹介します

悠色の空

みな様 お元気ですか！

ここ南区の児童発達障害支援通所サービス「悠色の空」では、コロナに負けずみんな元気に、そしてパワフルに過ごしています。

コロナ禍の折悪しく、イチゴ狩り等、いろいろな施設への外出ができなくなってしまいました。とても残念です。それでも週に何度かいろんな公園へ行って走り回っています。

室内では、勉強や創作活動、クッキングやリズム体操、もちろんレクリエーションゲーム等、室内でもまた、走り回っています。どうしても室内活動が多くなるこの頃、思索思案の日々です。「こんな面白い事や楽しい事があるよー！」と、お声を掛けて頂ければ嬉しいです。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

（文責：坂本）



愛知県レクリエーション協会加盟団体紹介

●●●日進市レクリエーション協会●●●

『設立35周年記念事業を終えて』

2020年2月15日…そうです！このコロナ禍が始まる寸前!! 5年の準備期間を経て『設立35周年記念事業』を開催することができました。この事業の目指すものは、ありがちな記念事業の形ではなく、レクリエーションスポーツの普及から、大会の開催までの形をレク協会の仲間とともに作り上げることでした。

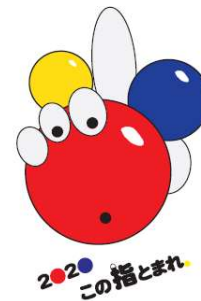
まず2015年5月に記念事業実行委員会を立ち上げ内容を積み上げていきました。2018年3月『研修会』にて参加者50名に室内ペタンク勉強会を開催、同4月にはロゴマーク・キャッチコピーを作成、最終の開催日時を決定後、2019年3月にはプレ大会を開催。5月には一般募集を募り、体験教室を開催。大会用ルールを作成しながら試行錯誤を繰り返し10月までに5回の教室を開催。12月から市民大会の参加者を募集。平行して審判の講習も2回開催。はじめは20数名の実行委員会でしたが、大会開催前には50名を超えていました。

こうして「誰もが気軽に楽しく参加できる」室内ペタンク市民大会を挙げてきました。2021年4月現在の加盟団体は7団体。どの団体も会員減少・高齢化・後継者不足と問題は多いですが、記念事業に一丸となって取り組んだ経験を生かして、協会コンセプトである《遊び・ふれあい・仲間づくり》に取り組んでいきたいと思えます。

(文責：松崎)



室内ペタンク大会



●●●フライングディスク協会●●●

愛知県フライングディスク協会では、『フライングディスク』(所謂フリスビー)を使用した11種目の競技会やイベント開催、普及活動を行っております。

その11種目には、『アルティメット』や『ディスクドッジ』等の団体種目や『ディスクゴルフ』、『ディスタンス(遠投)』等といった個人種目と様々あり、自分の好きな楽しみ方で行う事が出来ます。

中でもコロナ禍で注目されているのが、『ディスクゴルフ』です。名前の通りフライングディスクを使ったゴルフで、何投でゴールへ入れられるかを競います。屋外で距離を保ちつつ気軽に誰でも楽しめることから注目されています。本場アメリカではゴルフ場よりディスクゴルフ場の方が多く人気があり、愛知県内にも9か所ほどディスクゴルフを行える施設があります。

当協会では1年に8回ほど大会を開催しており、親子での参加も珍しくなく中学生から70歳以上の方まで幅広く参加いただいています。親子や孫ほど年齢が離れた方と交流しつつ同じルール・同じ会場で1つのスポーツを楽しめるのもディスクゴルフの魅力です。

この場では全種目紹介することは出来ませんが、フライングディスクを思いっきり投げたい、運動は得意ではないけど何かスポーツはやりたい、友達や親子で新しい事挑戦してみたい等ご興味を持たれた方がいらっしゃいましたらお気軽にご連絡頂ければと思います。

(文責：事務局 前田)



東海オープンアルティメットシリーズ第1戦